

令和2年度

海外への魅力的な情報発信

外国人観光客の誘致やまちの産品などを海外にPRするための情報発信については、ターゲットとする人々のニーズを理解し、興味を持ってもらえるようなコンテンツ選定や仕掛けが必要となります。

この研修では様々な取組事例をとおして、海外にもの売り込むため、また訪日外国人を呼び込むためのノウハウやツールを活用した魅力的な情報発信について学び、地域における外国人観光客の誘致やまちの産品の海外PR策の取組を強化することを目指します。

開催要領

日 程

令和2年7月8日(水)～7月10日(金)(3日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

市区町村等で観光振興及びまちの産品の振興業務に携わる職員
自治体と協働して観光振興やまちの産品の振興を行う観光協会やNPOの職員

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

※議員及び行政と協働実績のあるNPO職員の方も参加可能ですが、本研修は市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますのでご留意ください(各自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります。)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、議員の方は、必ず議会事務局を通じてお申し込みください。

募集人数

30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

10,200円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食2回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習および最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和2年5月25日(月)まで

※新型コロナウイルス感染症の影響により、申込期限内での申込みが難しい等がございましたら、ご遠慮なくご相談ください。

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

議員の方は、議会事務局を通じてお申し込みください。

「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。

※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)に掲載しております。

受講決定

受講の可否については、通常、開講日の約1か月前までに通知をお送りしておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2～3週間前までの送付とさせていただきますので、ご了承ください。

経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和2年

7月

8日(水)

11:00~ 入寮受付・昼食

12:30~ 開講・オリエンテーション

13:00~15:35

講義 外国人のトレンドを掴んだ戦略的な情報発信の方法

ぴあ株式会社グローバルイベントプログラム担当2020イベントプロジェクト

チーフプロデューサー 宮崎 裕二 氏

外国人はどのような手段で訪問地域を選んでいるか、また、どのような内容や表現がターゲットとする国への情報発信に適しているのかなどについてお話しいただき、訪日外国人を呼び込むためのノウハウやツールの活用などについて学びます。

15:50~17:00

講義 農林水産物・食品の海外販路開拓支援の現場

日本貿易振興機構(JETRO)

企業が農林水産物などを海外展開することを支援しているジェトロの取組について、支援ツールやこれまでに関与した事例を含めてご紹介いただき、まちの製品の海外PR戦略について考えます。

17:30~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:25~10:35

事例紹介 東京2020大会等メガイベントを活用した地域価値の創造と情報発信

ソーシャル・エデュケーター(元自治体職員) 萩元 直樹 氏

元市職員・都職員として携わってこられた東京2020大会を契機とした観光まちづくりや「全米一住みたいまち」ポータランドの事例を紹介いただき、海外への魅力的な情報発信に向けた持続可能な地域社会の構築について学習します。

10:50~12:00

事例紹介 訪日外国人旅行者への観光危機管理で求められる対応とは

株式会社BRICKS 代表取締役社長 吉川 健一 氏

観光立国を目指すに当たり、訪日旅行者の安心・安全な滞在支援は必須です。災害や今回の新型コロナウイルス、またスポーツイベントの対応支援事例を通して、観光危機管理における旅行者への情報発信を紹介いただけます。

13:00~14:10

事例紹介 観光は輸出

合同会社オフィスUKAWA 代表 宇川 優美 氏

地域活性化につながる「ショッピング・ツーリズム」の観点が必要なのはなぜか? 地域百貨店を活用したDMOとの連携事例を通じて地域の情報発信や受入環境整備について紹介いただけます。

14:25~17:00

演習 海外への戦略的な情報発信の方策を考える

ぴあ株式会社グローバルイベントプログラム担当2020イベントプロジェクト

チーフプロデューサー 宮崎 裕二 氏

2日間の講義・事例紹介を踏まえて、外国人観光客の誘致やまちの製品のPR策について、グループなどで討議を行います。

9:25~12:00

演習 海外への戦略的な情報発信の方策を考える

発表・講評

ぴあ株式会社グローバルイベントプログラム担当2020イベントプロジェクト

チーフプロデューサー 宮崎 裕二 氏

前日の演習の成果を発表していただき、全体で共有します。また、発表に対して講師から講評いただき、3日間のまとめを行います。

12:00~12:30

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

令和2年

7月

9日(木)

令和2年

7月

10日(金)

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。